



最上南部通信

No.8

発行:令和5年 6月

国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所 最上南部流域治水出張所

土砂災害は発生してからでは逃げられません。

これから夏にかけて雨が多くなり、**土砂災害**が発生しやすくなる時期です。

▶ 土砂災害の前触れに注意しましょう

雨が降りつづいているのに、川や沢の水が減る



石や岩や木などによって、上流の川や沢がせき止められていて、まもなく土石流がおそってくるおそれがあります。

川の流れがにごり、木が流れてくる



すでに上のほうで土石流が発生しているおそれがあります。

山鳴りがする



近くで土石流が発生しているおそれがあります。

小石がパラパラ落ちてくる



斜面がくずれはじめているおそれがあります。

地すべり…地中の粘土などのすべりやすい地層に雨水などがしみこんで地下水がたまり、そこから上の地面の一部あるいは全部がゆっくりと移動するもの

平成24年には大蔵村肘折地区で地すべりが発生するなど、私たちの身近なところでも大規模な土砂災害が発生しています。

恐ろしい土砂災害から身を守るために、「気象情報に注意する」「避難場所を確認しておく」などの普段の心がけが大切です。

また、土砂災害にはイラストのような前兆が起こることがありますが、必ずしも前触れがあるとは限りません。しかし、このような現象が起きていたら、すみやかに安全な場所へ避難して下さい。(ハザードマップで検索)



↑肘折地区で発生した地すべり

逃げなきゃコール

あなたの一声で避難を後押し



逃げなきゃコール

大切な人が暮らす市区町村の防災情報をアプリで入手し直接電話で避難を呼びかける取り組みです。

①アプリ・サービスの登録

②災害情報の通知

③逃げなきゃコール



STEP1 特設ページへアクセス

または

逃げなきゃコール

検索

STEP2
アプリ・サービス
をインストール



登録した地域の
災害情報が通知
されます。

☆令和4年度 土砂災害防止に関する絵画・ポスター☆

国土交通省では、土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害から人命、財産を守るために、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定めています。絵画・作文の募集は、土砂災害防止月間の行事の一環として、次代を担う小・中学生に、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めてもらうために実施しています。

国土交通大臣賞 2作品

他の受賞作品も国土交通省ホームページで見ることができます。

「土砂災害防止に関する絵画作文」で検索



←中学生の部 ↑小学生の部

「逃げなきゃコール」は、離れた場所に暮らす高齢者等の家族の防災情報を、家族がスマートフォンアプリ等によりプリント型で入手し、直接家族に電話をかけて避難を呼びかける取組です。

土石流…長雨や集中豪雨などで山の底の石や岩と一緒に下流入れ出すもの

洪 水 対 応 演 習



関係機関に迅速かつ的確に情報伝達ができるように伝達方法を確認しました。

5月12日に本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊などの重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しました。

この演習は、洪水時の防災体制を万全にするため毎年行っているものです。洪水時の河川の水位、流量などの出水状況を取りまとめ、TV会議を通して報告を行いました。

～SMART SABOを活用し演習～

「SMART SABO」とはICT(情報通信技術)を活用した砂防調査・管理効率化ツールです。タブレット等のモバイル端末を使用し、目的地への誘導・移動追跡・調査の記録及び報告書作成などリアルタイムでの情報共有化を行うことができます。

砂防の演習の様子 →



堤 防 モ ニ タ リ ン グ



貫入棒で堤防が弱体化していないか、土の軟らかさを確認しています。

4月28日・5月15日・24日に堤防の点検を実施しました。堤防は芝の裸地化や動物によって掘られた穴による弱体化、出水時の被災で損傷してしまう場合があります。本来の機能が維持されているか、実際に管内全ての堤防を歩いて細かな部分まで点検を行っております。

芝と一緒に自生しているイタドリという植物は堤防を降水や洪水から守る役割を持つ「芝」の生長を阻害し、消滅させてしまう、厄介な植物です！

→ 堤防の除草は、このような異常を発見しやすするために大切な作業になります



重 要 水 防 箇 所 合 同 巡 視



5月29日、最上南部流域治水出張所管内の重要水防箇所合同巡回を行いました。国、県、関係市町村(新庄市・舟形町・戸沢村・大蔵村)、警察、消防、地元水防団の方と毎年行っているもので、洪水時に適切な行動をとれるよう、確認の共有をはかりました。

？重要水防箇所？

洪水が起きた際に堤防の安全性など、監視・巡回・水防活動において特に注意が



必要な箇所のことです。重要水防箇所をあらかじめ定めておくことで、洪水が起きた際に効率的に点検を実施することができ、危険箇所の早期発見につながります。

ボ ー ト 巡 視



6月7日、猿羽根大橋(尾花沢市)から草薙リバーポート(戸沢村)までをボートに乗り調査を行いました。

通常の河川巡回は、パトロール車や徒步で堤防からの巡回や点検を行いますが、このボート巡回では陸上からの巡回では発見しにくい川岸の崩落状況や施設の変状などをより近くから確認することができる重要な巡回のひとつになります。



今後も巡回を継続し、河川状況の監視に努めて参ります！



新庄河川事務所 最上南部流域治水出張所

〒996-0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL : 0233-75-2204
FAX : 0233-75-3023
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>



↓ 新庄河川事務所ホームページ



仕事内容や工事情報などを紹介しています。

↓ 新庄河川事務所Twitter



防災やイベント、工事などの情報を発信するサイトです。